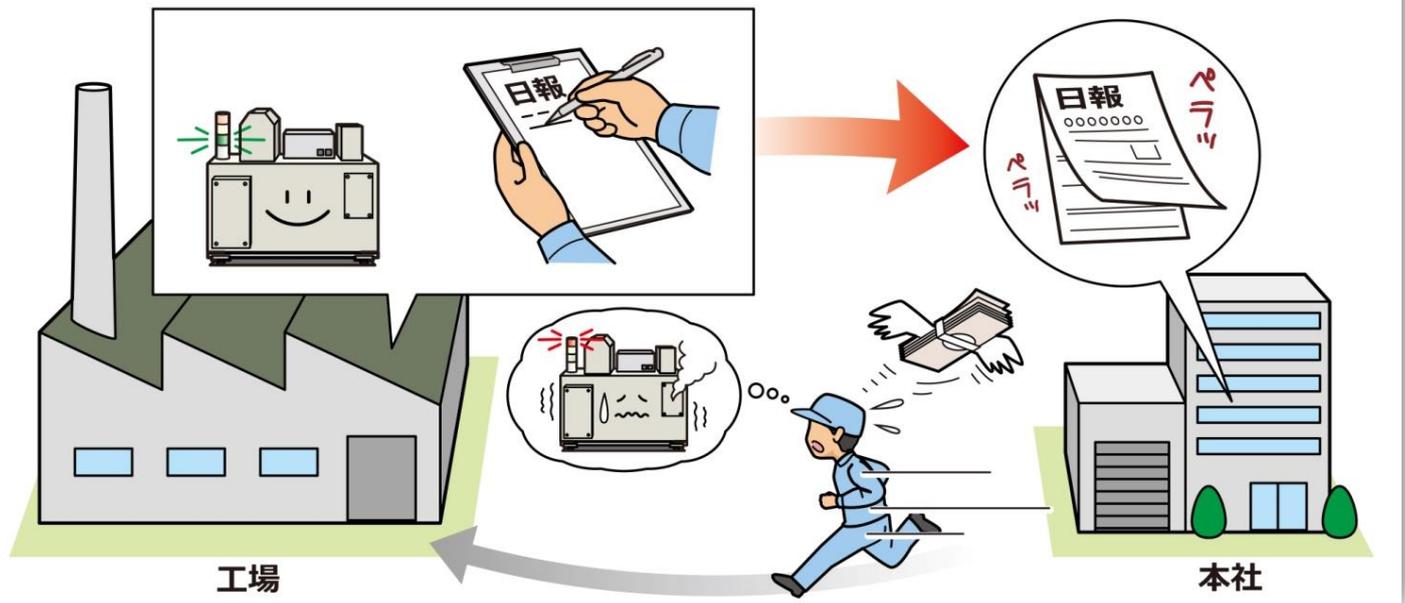


日報の自動化と情報の高精度化で 出張メンテナンス削減

Before

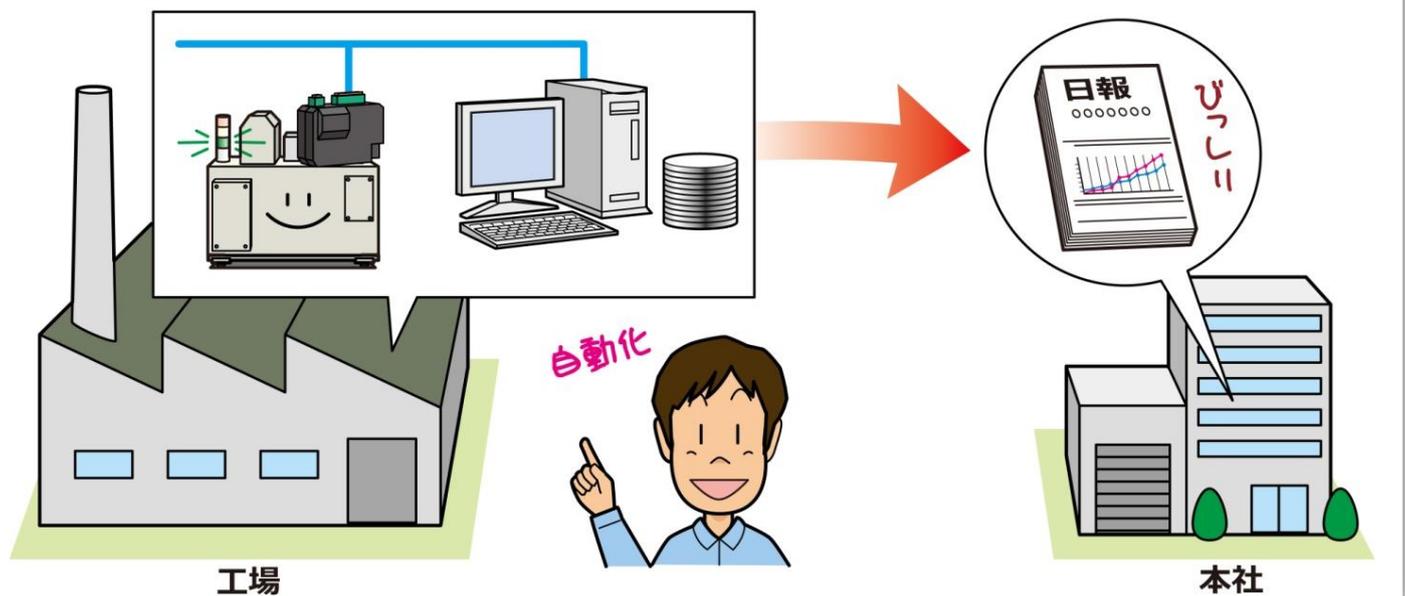
稼動状況の報告が手書きなので、情報に抜け漏れが多く部品交換の時期を判断できません。そのため装置エラーの度に、現場へ出張しています。



マルチ・データボックスを採用していると

After

自動で詳細な稼動状況がわかる日報を作成して、部品交換のための予知保全を実施。結果、突然の装置エラーが減り、交換のための出張を削減。

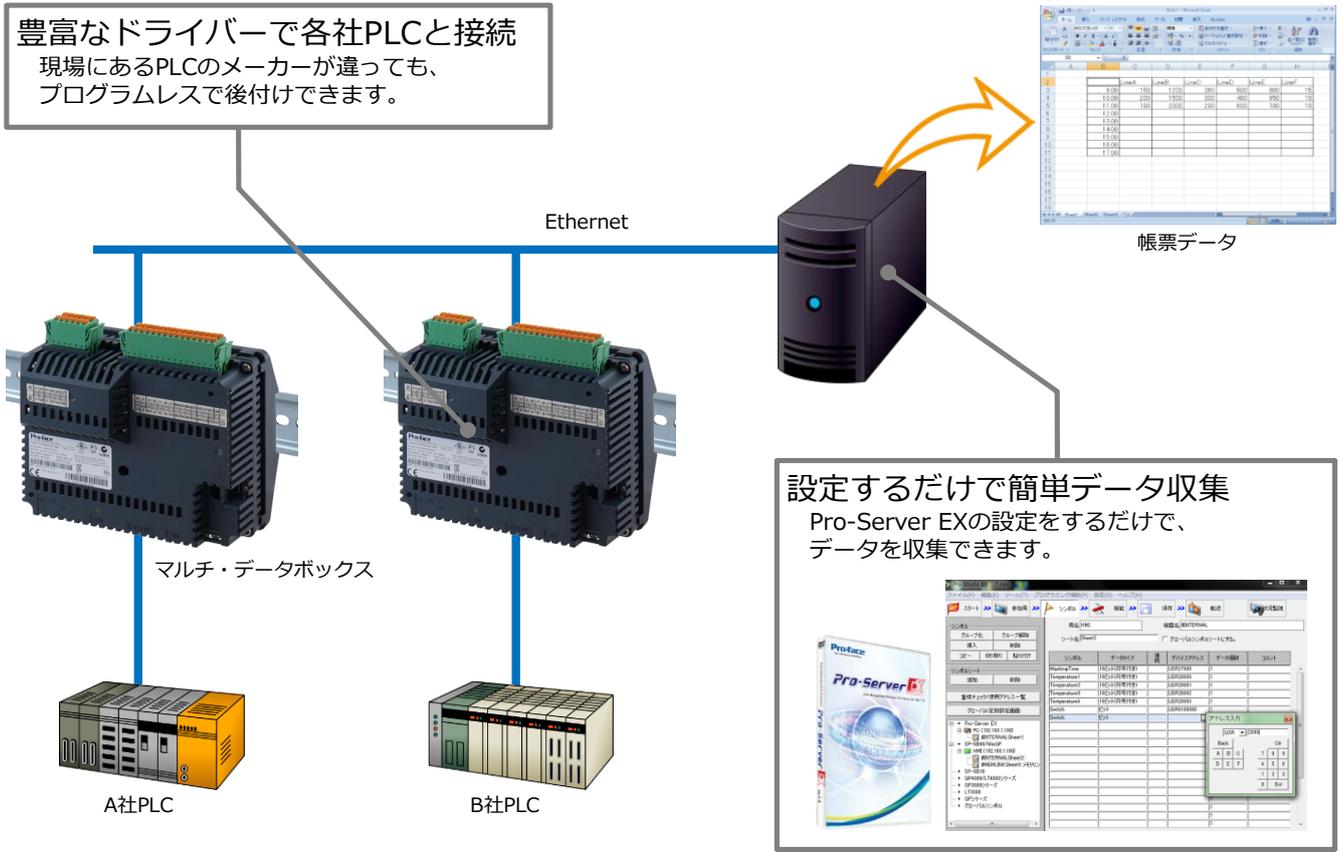


適切な時期に部品交換を行い、出張回数&コスト削減

製品の詳細は裏面をチェック！

システム構成

マルチ・データボックスを使えば、PLCをはじめ、各種機器のデータ収集ができます。



マルチ・データボックスなら 各社メーカーのPLCとプログラムレスで接続



■ 構成

型式	製品概要
PFXLM4B01DAC	DIN12、DOUT6、AIN4、AOUT2 (ソース)
PFXLM4B01DAK	DIN12、DOUT6、AIN4、AOUT2 (シンク)
PFXLM4B01DDC	DIN20、DOUT10 (ソース)
PFXLM4B01DDK	DIN20、DOUT10 (シンク)
PFXGM4B01D	IOなし

型式	製品概要
PFXZXMADSA1	DINレール取り付け可能なフック付きアダプタ

株式会社デジタル www.proface.co.jp

東京 東京都港区芝浦2-15-6 オアーズ芝浦MJビル
TEL : 03-5931-7651 FAX : 03-3451-3580

中部 愛知県名古屋市中区泉1-21-27 泉ファーストスクエア7F
TEL : 052-961-3701 FAX : 052-961-3707

西日本 大阪市中央区北浜4-4-9
シュナイダーエレクトリック大阪ビルディング
TEL : 06-6208-3119 FAX : 06-6208-3132

●Pro-faceは、株式会社デジタルの日本、米国、カナダ、ヨーロッパ、その他の国における登録商標です。

Copyright © 2015 Digital Electronics Corporation. All Rights Reserved.

J1507PL-00447-01